



平成29年度2月補正予算の概要



平成30年2月
新居浜市



1 予算規模

今回の補正予算は、公園長寿命化対策事業などの公共事業をはじめ、消防水利整備事業などの単独事業、中小企業振興対策費などの施策費及び経常経費の過不足について、予算措置を行っています。

この結果、一般会計では、補正額△2億1,631万円の減額、補正後の予算総額は、505億3,219万2千円となり、対前年度同期比は、11億1,069万3千円、2.2%の増となっています。

また、特別会計では、3特別会計の補正（公共下水道事業特別会計は繰越明許費の補正のみ）となっています。

		一般会計	国民健康保険事業 特別会計
補正前		507億4,850万2千円	157億8,011万3千円
今回補正額		△2億1,631万 円	7,994万6千円
補正後		505億3,219万2千円	158億6,005万9千円
平成28年度		494億2,149万9千円	156億4,840万8千円
対前年度 増 減	額	11億1,069万3千円	2億1,165万1千円
	率	2.2%	1.4%

		介護保険事業 特別会計	総 計
補正前		145億3,111万 円	892億4,132万7千円
今回補正額		△8億8,505万1千円	△10億2,141万5千円
補正後		136億4,605万9千円	882億1,991万2千円
平成28年度		135億9,582万3千円	873億6,532万6千円
対前年度 増 減	額	5,023万6千円	8億5,458万6千円
	率	0.4%	1.0%

2 一般会計補正予算の主な事業

□ 中小企業振興対策費（経済部産業振興課）

中小企業振興条例の生産性向上機器導入事業や女性活躍環境整備推進事業、雇用促進事業等が、当初見込み額を上回ったことにより、不足額を追加します。

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		2,521万1千円	3,657万円	6,178万1千円
財源内訳	国	250万円	-	250万円
	一財	2,271万1千円	3,657万円	5,928万1千円

□ デマンドタクシー運行事業費（経済部運輸観光課）

運行台数の増加による事業費増及び国庫補助金額の確定により、不足分を追加します。

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		1,524万円	229万8千円	1,753万8千円
財源内訳	一財	1,524万円	229万8千円	1,753万8千円

□ 有害鳥獣駆除費（経済部農林水産課）

有害鳥獣駆除を実施した場合、1頭1万円の報償費を支出していますが、頭数が増加する見込み(400頭⇒460頭)であることから、不足分を追加します。

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		763万6千円	60万円	823万6千円
財源内訳	県	422万6千円	40万8千円	463万4千円
	一財	341万円	19万2千円	360万2千円

□ **県営事業負担金（道路）**（建設部都市計画課）

愛媛県が実施する道路整備事業費の確定に伴い、不足分を追加します。

《事業内容》

県の事業費の7%を負担

金子中萩停車場線、新居浜別子山線など5路線 事業費 2億666万4千円

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		1,000万円	446万7千円	1,446万7千円
財源内訳	市債	900万円	△900万円	-
	一財	100万円	1,346万7千円	1,446万7千円

□ **公園長寿命化対策事業**（建設部都市計画課）

国の社会資本整備総合交付金の内示減により、事業費の減額を行います。

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		6,820万円	△2,700万円	4,120万円
財源内訳	国	3,150万円	△1,350万円	1,800万円
	市債	3,010万円	△1,210万円	1,800万円
	一財	660万円	△140万円	520万円

□ **消防水利整備事業**（消防本部総務警防課）

水道配水管布設替工事に伴う消火栓設置数が増加したことにより、水道局への負担金を増額します。

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		314万3千円	1,450万2千円	1,764万5千円
財源内訳	一財	314万3千円	1,450万2千円	1,764万5千円

3 一般会計補正予算の歳入（款別）と歳出（経費別）

(1) 歳入

款	補正前	今回補正額	補正後
国庫支出金	76億4,380万4千円	△2,412万9千円	76億1,967万5千円
県支出金	33億5,473万7千円	△3,629万6千円	33億1,844万1千円
財産収入	3,967万3千円	501万5千円	4,468万8千円
寄附金	6億8,097万 円	36万2千円	6億8,133万2千円
繰入金	22億8,889万5千円	△1億5,506万2千円	21億3,383万3千円
市債	54億 450万 円	△620万 円	53億9,830万 円
合計	507億4,850万2千円	△2億1,631万 円	505億3,219万2千円

(2) 歳出

経費区分	補正前	今回補正額	補正後
経常	334億7,140万9千円	△1億3,804万6千円	333億3,336万3千円
施策	108億4,486万5千円	△5,090万8千円	107億9,395万7千円
公共	34億8,871万 円	△4,632万5千円	34億4,238万5千円
単独	29億1,351万8千円	1,896万9千円	29億3,248万7千円
合計	507億4,850万2千円	△2億1,631万 円	505億3,219万2千円

4 特別会計の主な補正内容

① 国民健康保険事業

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		157億8,011万3千円	7,994万6千円	158億6,005万9千円
財源内訳	財産収入	2万8千円	2万9千円	5万7千円
	繰入金	12億4,100万3千円	7,991万7千円	13億2,092万 円

精算額確定による国・県への償還金、財政調整基金への積立金の増等

② 介護保険事業

		補正前	今回補正額	補正後
事業費		145億3,111万 円	△8億8,505万1千円	136億4,605万9千円
財源内訳	保険料	26億4,115万4千円	3,174万2千円	26億7,289万6千円
	国	33億8,851万9千円	△2億2,929万4千円	31億5,922万5千円
	支払基金 交付金	37億9,472万8千円	△2億4,784万1千円	35億4,688万7千円
	県	19億1,502万3千円	△1億1,064万4千円	18億 437万9千円
	繰入金	22億6,843万6千円	△3億2,910万7千円	19億3,932万9千円
	財産収入	-	9万3千円	9万3千円

介護サービス給付費等保険給付費の見込減等